



# マイナンバーカードが 保険証として使えます。

## 受診の際は、 マイナンバーカードを。

あなたのマイナンバーカードをお持ちいただければ、  
同意することで、健診情報や処方された薬の情報などを見られるので、  
医師もそれらの情報に基づいた診療が行えます。

このステッカーが目印!



### 医療機関や薬局の受付で マイナンバーカードを 顔認証付きカードリーダーに 置いて本人確認!

カードの顔写真を機器で確認します。\*顔写真は機器に保存されません。

## どんないいことがあるの?

### より良い医療が 可能に!

本人が同意をすれば、  
初めての医療機関等でも、  
特定健診情報や今までに使った  
薬剤情報が医師等と共有できる!



### 自身の健康管理に 役立つ!

マイナポータルで  
自身の特定健診情報や  
薬剤情報・医療費通知情報が  
閲覧できる!



### オンラインで医療費控除が より簡単に!

マイナポータルを通じた  
医療費通知情報の自動入力で、  
確定申告の医療費控除が  
よりカンタンに!



### 手続きなしで限度額を超える 一時的な支払が不要に!

限度額適用認定証がなくても  
高額療養費制度における  
限度額を超える支払が免除される!



### 健康保険証として ずっと使える!

就職・転職・引越をしても  
健康保険証としてずっと使える!  
医療保険者が変わる場合は、  
加入の届出が引き続き必要です。



※マイナンバーカードの健康保険証利用には、ICチップの中の「電子証明書」を使うため、医療機関や薬局の受付窓口でマイナンバー（12桁の数字）を取り扱うことはありません。また、ご自身の診療情報がマイナンバーと紐付くことはありません。  
※従来の健康保険証が利用できなくなるわけではありません。